



▲「御国廻御行程記」寛保2年(1742) 山口県文書館蔵

古地図を
片手に、
まちを
歩こう。

2024年9月14日～2025年3月
山口県内および島根県益田市の37コース

やさしい
コース
あり

やさしい
コース
あり

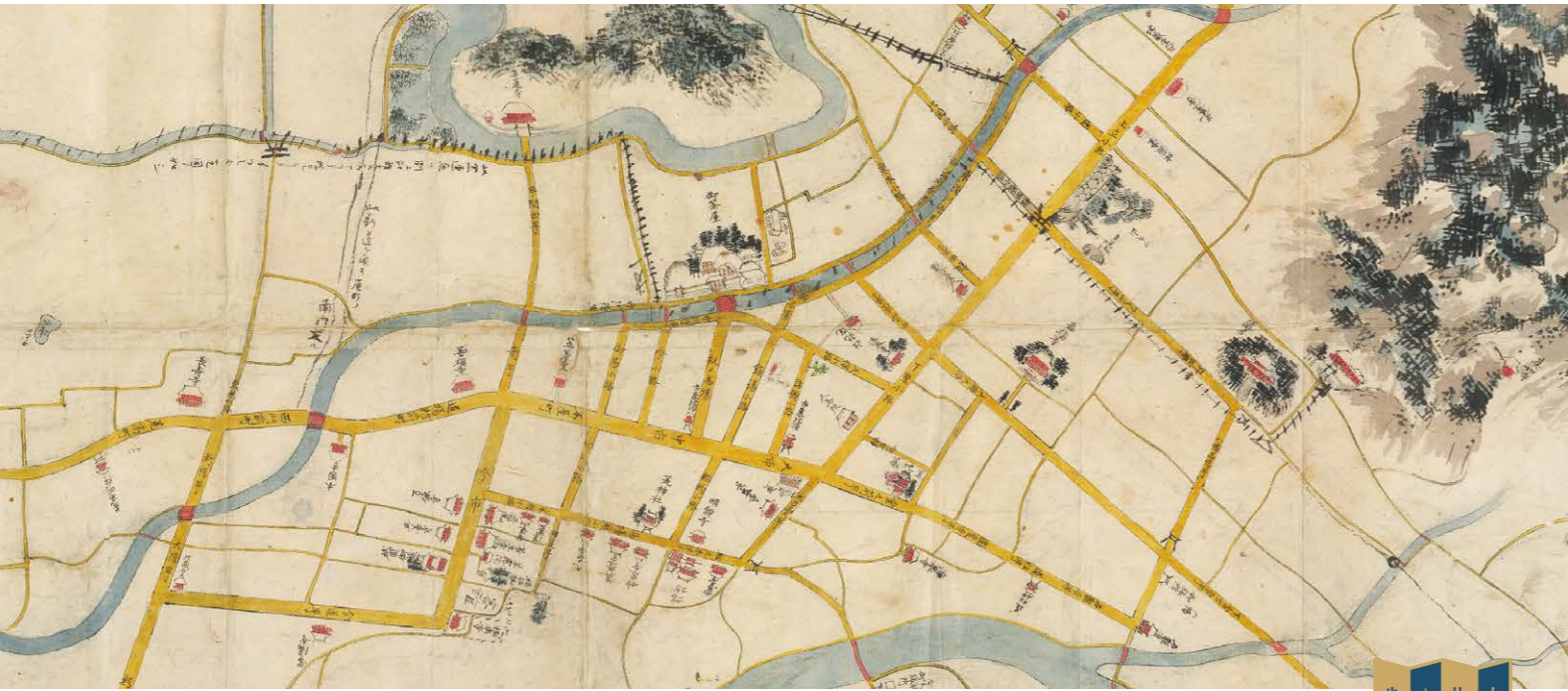
やさしい
コース
あり

- 01 岩国 (岩国市)
- 02 柳井 (柳井市)
- 03 遠崎・阿月 (柳井市)
- 04 大島 (柳井市)
- 05 日積 (柳井市)
- 06 長島 (上関町)
- 07 室津 (上関町)
- 08 室積 (光市)
- 09 花岡 (下松市)
- 10 徳山 (周南市)
- 11 宮市 (防府市)
- 12 桑山 (防府市)
- 13 三田尻 (防府市)
- 14 富海 (防府市)
- 15 山口 (山口市)
- 16 鑄銭司 (山口市)
- 17 小郡 (山口市)
- 18 秋芳 (美祿市)
- 19 上字部 (宇部市)
- 20 小串 (宇部市)
- 21 藤山 (宇部市)
- 22 厚狭 (山陽小野田市)
- 23 長府 (下関市)
- 24 赤間関 (下関市)
- 25 川棚 (下関市)
- 26 俵山 (長門市)
- 27 仙崎 (長門市)
- 28 通 (長門市)
- 29 三隅 (長門市)
- 30 長門湯本温泉 (長門市)
- 31 萩城城下町 (萩市)
- 32 萩城跡 (萩市)
- 33 堀内 (萩市)
- 34 浜崎 (萩市)
- 35 佐々並市 (萩市)
- 36 須佐 (萩市)
- 37 益田 (島根県益田市)



いますぐ、
スマートフォンで
見てみよう!





【古地図】
今回のまち歩きエリアとその周辺部の古地図を、できるだけ本来の状態に近い形で掲載しています。特に見どころとなる部分は拡大しています。

【題箋】
古地図の名称や地域が書かれた「題箋」を掲載しています。
※一部の古地図は題箋が存在しないものもあります



古地図を片手に、まちを歩こう。

4

「古地図リーフレット」紹介!



古地図リーフレットコンプリートボックス ▲オリジナルピンバッジ

「古地図を片手に、まちを歩こう。」に参加し、スタンプカードにスタンプを押印
●1「コース参加」にスタンプ1個押印(同一コースでの重複無効)
●スタンプカードはガイドウォーク参加時に配布します
スタンプを集めたら、必要事項を記入し、スタンプカードを下記まで郵送または持参
スタンプ10個以上でオリジナルピンバッジ、スタンプ15個以上で古地図リーフレットコンプリートボックスを
もれなくプレゼント!

スタンプカード▶

古地図を片手に、まちを歩こう。

3

「古地図を片手に、まちを歩こう。」ガイドウォークに参加してスタンプを集めよう!

古地図を片手に、まちを歩こう。

2

「古地図リーフレット」をプレゼント!

「古地図を眺めながら、地元ガイドの案内でまち歩きを楽しむガイドウォークを山口県内および島根県益田市の37か所で実施します。

古地図を片手に、まちを歩こう。

1

「古地図を片手に、まちを歩こう」とは?

往時に思いを馳せながら、古地図を片手に時の旅人になろう。
長州藩の絵図方等が作製した美しい古地図が豊富に残されている山口県。これらの古地図を眺めながら、地元ガイドの案内で、城下町や宿場町などを散策すれば、往時の街道や町並み、人々の暮らしぶりに時間を超えて出会うことができます。古地図を片手に、さあ、あなたも江戸時代のまちへ。

【地名等インデックス】
古地図を読み解くためのヒントとして、描かれた場所がわかりやすいように地名を抜き出して記載しています。
※一部掲載していないリーフレットもあります

【この古地図とは?】
掲載している古地図についての情報です。
※一部掲載していないリーフレットもあります

【ようこそ〇〇で楽しむ古地図歩きへ】
このまちの歴史や特徴を紹介しています。また絵図や古写真など、往時を偲ぶ資料も掲載しています。

【この古地図歩きのみどころ】
コースのみどころを簡単にご紹介しています。ガイドさんのお話と一緒に楽しみください。



情報面

【古地図の中の由来書】
古地図に記された「由来書」を掲載しています。地名の由来など、当時の伝説を知ることができます。
※一部掲載していないリーフレットもあります

【現代地図】
コース部分の現代地図にみどころの場所を図示しています。古地図と比較するとまちの変遷が見えてきます。

【この古地図のココに注目!】
古地図に見られる豊富な情報を読み解くヒントを掲載しています。

【スタンプラリー実施期間】
2024年9月14日～2025年3月の各コース実施日

【郵送(持参)期限】
2025年4月7日(当日消印有効)

【郵送(持参)先】
一般社団法人 山口県観光連盟
〒753-8501 山口県山口市滝町1-1 山口県庁1階 ☎083-924-0462
受付時間 8:30～17:15(土日祝日および12/29～1/3休業)



古地図を 片手に、 まちを 歩こう。

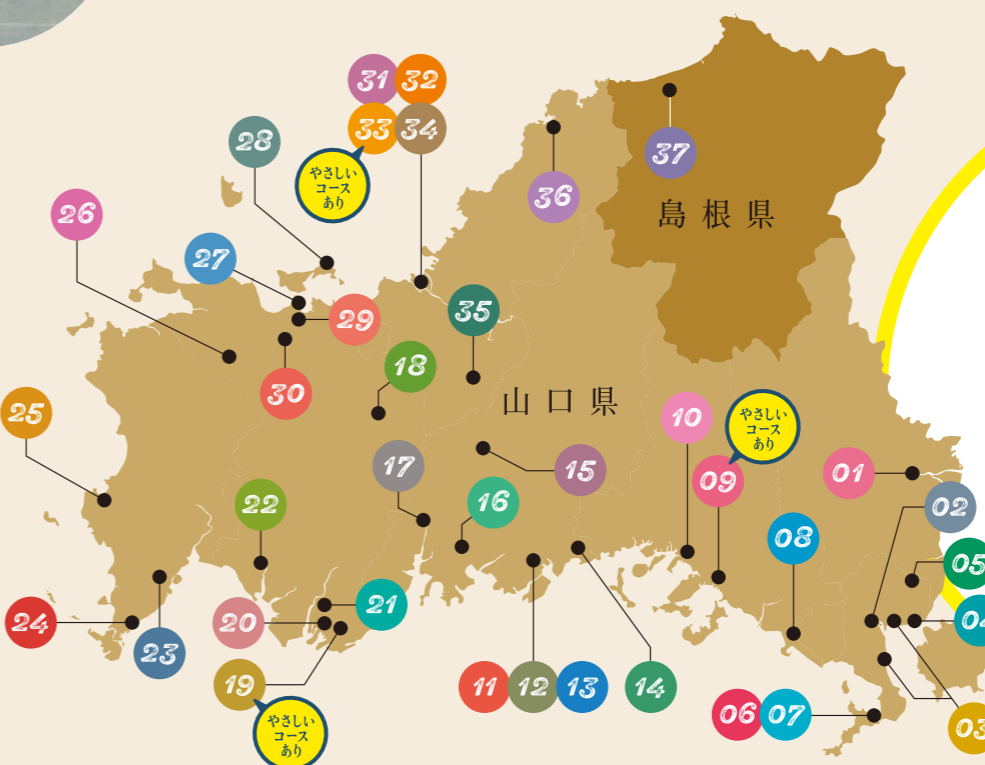
山口県内および
島根県益田市の

37 コース

期 実施時期
料 参加料金
問 お問い合わせ・お申し込み先
全コース予約制です。
各コースのお問い合わせ先へ
直接お申し込みください。
※日程やコース変更する場合があります。
お出かけの際は、事前に各コースの
お出かけの案内を確認してください。
※コースにより散策日以外でも
ガイドが可能です。詳しくは各コースの
お問合せ先へ直接ご確認ください。

「古地図を片手に、まちを歩こう」に
やさしいコースが
新たに加まりました。

親子連れや歴史に詳しくない方も
気軽に楽しめるコースです。
ガイドさんの分かりやすい解説で
古地図の魅力を存分に味わえ、
短時間で歴史と文化を深く感じられます。
山口県では「11月」子ども子育てやさしい休労改革「月間」
に定めています。ぜひこの機会に、やさしいコースを
親子で楽しんでください。



01 岩国〔岩国市〕



岩国徴古館蔵

**殿様気分で
旧城下を散策**
江戸後期の岩国城下図を片手に
旧城下を散策します。
山麓の岩国城や各お役所・お殿様の住居跡や
隠居後の住居、更に上級武士のお屋敷跡等、
当時の姿を想像しながら
楽しくウォーキングするツアーです。

集合場所 錦帯橋横山側料金所横の広場(岩国市横山)
開始時間 10時

コース
錦帯橋▼築堤石垣▼昌明御殿▼御殿元
旧吉川邸(辰門)▼養老館▼御屋敷▼御城跡
下口武家屋敷▼寺谷▼墓所▼河原町▼錦帯橋
(2.5km/約2時間)

期 2024年9月14日、2025年3月の日曜
(7日前までに要予約)
料 無料
問 岩国観光ガイドボランティア協会
090-9419-3105

02 柳井〔柳井市〕



山口県文書館蔵

**中世の町割りが残る
白壁の町並みを散策**
中世の町割りが残り、国の重要伝統的建造物
群保存地区に選定されている白壁の町並みを
中心に、江戸時代から現代にかけて作られた
古地図を片手に、町並みの今と昔を比べなが
ら散策します。

集合場所 柳井町並み資料館前 **開始時間** 10時30分
コース 柳井町並み資料館前▼白壁の町並み周辺
(約1km/約1時間)

期 2024年10月6日、11月10日、12月1日、
2025年2月24日、3月20日
(1週間前までに要予約)
料 無料
問 柳井市観光協会 0820-23-3655

04 大島〔柳井市〕



岩国徴古館蔵

**古地図で巡る
大島の町並みと大島瀬戸**
大島瀬戸は「日本三大潮流」の二つに数えられ、
「竜宮の西門」とも呼ばれていました。
迫力のある大島瀬戸と、海運、醸造業などで栄えた
大島の町並みを歩いてみましょう。

集合場所 J R 大島駅 **開始時間** ①10時15分 ②13時15分
コース ①大島駅(10時25分)②13時32分▼防長バス
東瀬戸バス停(10時30分)③13時37分▼大島大橋
大島観光センター▼大島駅周辺の町並み▼大島駅
(約3km/約1時間30分)

期 2024年10月5日、2024年9月21日、
2025年1月25日
(1週間前までに要予約)
料 ①300円(保険料込) ②210円
(保険料込)
問 柳井にほん晴れ街道協議会
090-7509-3163(平日は17時30分)

05 日積〔柳井市〕



岩国徴古館蔵

古地図で巡る小瀬上関往還
周防と安芸の国境に位置した小瀬と、
瀬戸内海への要衝・上関を結んだ小瀬上
関往還は日積を経由していました。中
世から江戸時代にかけて重要な地であっ
た日積を歩いてみましょう。

集合場所 ①ふれあいセンター437
②大原バス停(由宇駅10時16分発、防長バスで16分390円)
開始時間 ①10時 ②10時32分 ③11時
※1月13日は終了後ふれあいセンター437にて「風ん子」とあり
(1週間前までに要予約)

期 2024年11月16日、12月7日、2025年1月13日、2月1日、3月1日
料 ①300円(保険料込) ②780円(希望者は弁当を事前予約)
問 柳井にほん晴れ街道協議会
090-7509-3163(平日は17時30分)

03 遠崎・阿月〔柳井市〕



山口県文書館蔵

柳井にほん晴れ街道を歩く
江戸時代末期、阿月地区には克己堂、
遠崎地区には清狂草堂があり、世良修蔵、
赤禰武人をはじめ、明治維新に貢献した
多くの人材が学びました。

集合場所 J R 柳井港駅 **開始時間** ①9時 ②12時20分
コース 柳井港駅(約3km/約1時間40分)

期 2024年9月21日、11月9日、
2024年9月14日、2025年2月11日、
2024年12月21日、
2024年9月14日、10月5日、12月14日、
2025年1月18日、2月11日(阿月神明祭)
(全コース1週間前までに要予約)

料 ①500円(入館料、保険料込) ②200円(保険料、弁当代込) ③200円
問 柳井市観光協会
0820-23-3655(9時~16時)

06 長島〔上関町〕



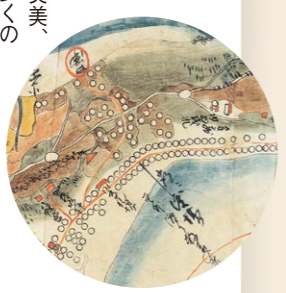
山口県文書館蔵

**古地図で巡る
上関の朝鮮通信使**
上関町長島地区の古地図には、
総勢500人の朝鮮通信使一行を盛大にもてなした
萩藩の様々な施設が描かれ、今も関連遺構や史跡が残り、
眼下には往時を連想させる海の景色が広がっています。

集合場所 道の駅「上関海峡」 **開始時間** 10時
コース 唐人橋跡▼御茶屋跡▼旧上関番所▼
天満宮(通信使関連石碑)(約1.5km/約1時間30分)

期 2024年9月14日、2025年3月の火曜、木曜、土曜
(3日前までに要予約/5名以上で催行)
料 無料
問 上関町観光協会 080-2898-2014

07 室津〔上関町〕



山口県文書館蔵

**古地図で巡る上関の
幕末維新ゆかりの地**
海上交通の要衝上関・室津には三茶実美、
吉田松陰、高杉晋作、桂小五郎など多くの
志士たちが寄港、また熱い志を持った義勇隊などの諸隊が駐屯しました。
古地図を片手に地元ガイドと幕末維新ゆかりの地を歩きます。

集合場所 道の駅「上関海峡」 **開始時間** 10時
コース 四階楼▼肥後屋跡▼西方寺▼四階楼施主小方謙九郎の墓▼吉田松陰詩碑▼
上関海峡▼室津日和山砲台(約1.5km/約1時間30分)

期 2024年9月14日、2025年3月の
火曜、木曜、土曜(3日前までに要予約/5名以上で催行)
料 無料
問 上関町観光協会 080-2898-2014

08

室積「光市」

古地図で歩く！

平安の古より風待ちの港として都人にも知られた港町。北前船で栄えた港町。明治維新に活躍した周防奇兵隊発祥の地。室積においてませ！



山口県文書館蔵

コース

【集合場所】室積観光案内所・室積市場心

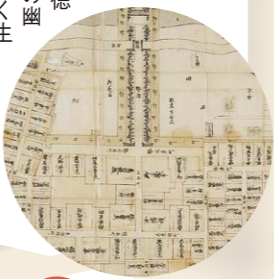
【開始時間】10時(要相談)
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日〜2025年3月の水曜・日曜(年末年始除く)
(1週間前までに要予約)
【料】無料(有料施設入館の場合入館料)
【問】室積ボランティアガイドの会 ☎0830-1903-0089(父原)

10

徳山「周南市」

古地図で巡る城下町徳山

毛利輝元の子、就隆を初代藩主とする徳山藩。幕末動乱期には萩藩の三人の家老の幽閉を引き受けました。徳山の町は戦後新しく生まれ変わりましたが、その道筋は藩政時代の面影を残しています。古地図を片手に幕末期の徳山の町を巡ります。



周南市立中央図書館蔵

コース

【集合場所】J R 徳山駅みゆき口

【開始時間】9時40分
みゆき口・児玉神社・旧藩学館跡・江村彦之進本城清生誕地・国司信濃幽閉賜剣の地・大成寺・徳山毛利家墓所・浅見安之丞・児玉次郎産生誕地・御蔵本跡・益田親施幽閉賜剣の地・徳山藩御館跡・児玉源太郎生家跡(約4km/約2時間30分)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月29日・10月27日・11月10日・12月7日・2025年3月8日(3日前までに要予約)
【料】100円(資料代・保険料)
【問】周南市観光ボランティアガイドの会(周南観光コンベンション協会 まちのポト) ☎0834-122-1869-1

09

花岡「下松市」

幕末維新と花岡歴史探訪ウォーク

吉田松陰護送の大役を担った武弘太兵衛、毛利敬親公ゆかりの春雨桜碑とその撰文を寄せた楳取素彦など「幕末維新と花岡」をテーマにゆかりの地を訪ねます。全長4.65mの日本一大きなとざされている大太刀は、花岡八幡宮の宝物庫に保管されており、通常は一般公開されていない貴重な市指定有形文化財です。



山口県文書館蔵

コース

【集合場所】花岡公民館前

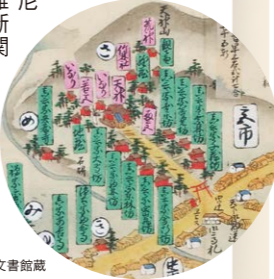
【開始時間】10時
花岡公民館・御茶屋跡・法静寺・關加井坊・多宝塔・花岡八幡宮(破邪の御太刀・限定見学)・花岡公民館(約2km/約2時間)
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年10月13日・11月8日・11月10日・11月24日・12月8日・2025年3月9日
(1週間前までに要予約/2名以上で催行/雨天中止)
【料】400円(保険料等)
【問】下松市観光協会案内所 ☎0833-145-169-11

11

宮市「防府市」

志士闊歩の地「防府」宮市コース

楳取素彦夫妻銅像や野村望東尼胸像等、天満宮を中心に明治維新開連地を散策します。その昔、天満宮参道にあった九つの社坊の一つで、来島又兵衛と高杉晋作が激論を交わした所もある大専坊が今に残っています。



山口県文書館蔵

コース

【集合場所】防府天満宮石鳥居前

【開始時間】10時
天満宮石鳥居・大専坊・晩天楼・本殿・楳取素彦の像(約1km/約2時間)
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日・2025年3月31日の第1・2・3土曜(3日前までに要予約/4名以上で催行)
【料】大人1,000円、小中高生500円(ガイド料入館料等)
【問】防府市観光ボランティアガイドの会 ☎090-7128-16568
防府観光コンベンション協会 ☎0835-125-12148

13

三田尻「防府市」

志士闊歩の地「防府」三田尻コース

楳取素彦夫妻が晩年を過ごした旧宅跡、萩往還の終点である三田尻御茶屋、参勤交代の御座船などが出ていた御舟倉跡を散策します。文久3年「海軍局」となり楳取素彦の実兄松島剛蔵が初代管轄者として就任、長州藩洋式海軍の拠点とした所です。



山口県文書館蔵

コース

【集合場所】J R 防府駅

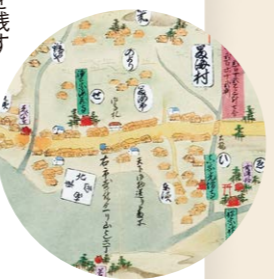
【開始時間】10時
防府駅・岡本三右衛門墓・楳取素彦墓の地・野村望東尼終焉の宅跡・英雲荘(三田尻御茶屋)・三田尻御舟倉跡・防府駅(約4.5km/約2時間30分)
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日・2025年3月の第1・2・3土曜(3日前までに要予約/4名以上で催行)
【料】大人810円、小学生650円(ガイド料、入館料等)
【問】防府市観光ボランティアガイドの会 ☎090-7128-16568
防府観光コンベンション協会 ☎0835-125-12148

14

富海「防府市」

近世山陽道 富海宿を歩く

近世山陽道の宿場町の面影を残す町並みと、飛船という快速船の基地としての富海浦。それらがどのような地理的環境の中で広がっていたのか、地図を手に歩きながら150年前の景観を想像します。



山口県文書館蔵

コース

【集合場所】J R 富海駅前

【開始時間】10時
J R 富海駅前・富海海水浴場・伊藤井上両公上陸記念碑・大和屋政助船蔵・国津姫神社・国登録有形文化財清水家住宅近世山陽道・J R 富海駅前(約2.5km/約2時間)
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日・2025年3月の第1・2水曜(5日前までに要予約)
【料】500円(ガイド料等)
【問】NPO文化遺産トラストほうふ ☎0835-138-13210

16

鑄銭司「山口市」

古地図散歩〜大村家の足跡〜

鑄銭司は、幕末維新の先覚者大村益次郎の誕生地です。明治初期につくられた古地図を片手に大村家の足跡を訪ねます。



山口県文書館蔵

コース

【集合場所】鑄銭司郷土館

【開始時間】9時30分
鑄銭司郷土館・大村神社・長沢池・大村益次郎・琴子の墓・大村公神道碑・旧大村神社跡・天神原邑の大村家旧宅跡・忠大村角之助の墓・鷹子邑の大村家旧宅・大村琴子の誕生地・白根家旧宅跡・潮満寺跡・伝説けた巨人・賑りから覚めた道標・鑄銭司郷土館(約4.5km/約2時間30分)
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月15日・22日・29日・10月6日・13日・11月24日・12月8日・2025年1月26日・2月24日・3月2日(1週間前までに要予約/3名以上で催行)
【料】無料(ただし鑄銭司郷土館の入館料は必要110円、18歳以下及び70歳以上の方は無料)
※参加者各自で事故等についての保険対応等をお願いします
【問】鑄銭司郷土館 ☎083-1986-12368

17

小郡「山口市」

山陽道と石州街道の交わる宿場町の歴史

山陽道と石州街道の交わる交通の要所として栄えた小郡を、江戸時代の古地図を片手に散策します。萩藩小郡宰判の勤場跡をスタートし、往時を想像しながら幕末の歴史を動かす舞台となった史跡をめぐる。



山口県文書館蔵

コース

【集合場所】小郡ふれあいセンター(J R 山口市線周防下郷駅前)

【開始時間】9時30分
小郡宰判勤場跡・御茶屋跡・高札場・天下御物送場・道標・信光寺・元宮市屋・三原屋事件跡・白髭社・正福寺・藩米津出蔵跡・東津の港渡(約3km/約2時間)
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日・2025年3月の第2日曜(15日前までに要予約/催行人数2名以上10名以内)
【料】500円(保険料、ガイド料、お土産代)
【問】おこり地域づくり協議会 ☎083-1976-18588

小学生でも楽しめる
山陽道の宿場町 花岡を探検しよう

江戸時代山陽道の宿場町としてにぎわった花岡には、今も大きなお寺や神社があります。花岡八幡宮にある長さ4.65mの日本一大きな刀や、江戸時代のお祭りを描いた絵馬は、ふだんは見ることのできない宝物です。クイズも含めて江戸時代の花岡を楽しく学びましょう。

コース

【集合場所】花岡公民館前

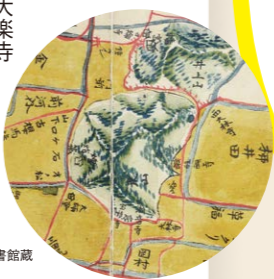
【開始時間】10時
花岡公民館・金分銅・多宝塔・花岡八幡宮(破邪の御太刀と絵馬・特別見学)・あかい坊・法静寺・お茶屋跡・花岡公民館(約2km/約1時間30分)
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年10月13日・11月8日・11月10日・11月24日・12月8日・2025年3月9日
(1週間前までに要予約/2名以上で催行/雨天中止)
【料】400円(保険料等)、小学生以下は無料(小学生以下は保護者の同伴を条件とします)
【問】下松市観光協会案内所 ☎0833-145-169-11

12

桑山「防府市」

志士闊歩の地「防府」桑山コース

大河ドラマ「花燃ゆ」に登場した大楽寺にある楳取素彦夫妻の墓、勤王女流歌人野村望東尼の歌碑と墓、明治維新に活躍した御橋隊や、遊撃隊の松島剛蔵、所部太郎、御堀耕助の墓、山田顕義撰文の碑等をまわり、明治維新に思いを巡らせます。



山口県文書館蔵

コース

【集合場所】放光山大楽寺駐車場

【開始時間】10時
放光山大楽寺・楳取素彦夫妻の墓・野村望東尼歌碑・墓・桑山招魂碑・桑山招魂境内墓碑・立木観音(木喰上人作)(約2km/約1時間30分)
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日・2025年3月の第1・2・3土曜(3日前までに要予約/4名以上で催行)
【料】500円(ガイド料等)
【問】防府市観光ボランティアガイドの会 ☎090-7128-16568
防府観光コンベンション協会 ☎0835-125-12148

15

山口「山口市」

維新策源地 山口街路巡り

幕末の山口町村図を片手に、維新策源地山口を巡ります。この山口町村図には、当時の長州藩主・毛利敬親公が藩庁を山口に移した時の様子が描かれており、幕末の有事に備えた策源地づくりの計画も追記されています。古地図と現在の様子を見比べ、維新志士に想いを馳せながら歩きます。



山口県文書館蔵

コース

【集合場所】応相談

【開始時間】応相談
山口御茶屋跡、札の辻(萩往還と石州街道の交点ほか)中心市街地の街路(約3km/約3時間(応相談))
【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日・2025年3月の第1・4土曜(その他の日も対応可)(1週間前までに要予約)
【料】無料
【問】山口市観光ボランティアガイドの会 ☎0833-928-20000

秋芳「美祿市」

維新の舞台 赤間関街道沿いの 歴史を訪ねる



山口県文書館蔵

赤間関街道中道筋の秋芳地区は、カルスト地形の裾を通り、弥生時代からの遺跡、中世の館跡が残り、大内義隆逃避伝説が伝えられ、幕末は志士たちが頻りに往来し、大田絵堂戦の舞台となった。比較的旧街道の姿を残しており、この道を歩けば、数々の歴史の息吹を感じられるコースです。

コース

集合場所 秋芳洞 第4駐車場(無料) 開始時間 9時30分

秋芳洞 第4駐車場 堀之内 森脇 日本郷小 土井敷 清水宮 之前 岩永八幡宮 萩原 角石 秋吉 郷徳 出店 広谷 木嶋鉄之進墓 第4駐車場(約5km / 約2時間30分)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月28日、10月26日、11月22日、11月23日、11月30日
(5日前までに要予約)
料 1,500円

問 (社)美祿市観光協会 ☎083716210115

上宇部「宇部市」

神仏に護られていた 宇部発祥の地



山口県文書館蔵

「地下上申絵図」にある萩藩永代家老・福原家領地宇部村の御田屋を中心に、琴崎八幡宮、松月庵(院)、教念寺、信行寺など、神社仏閣が集まっています。宇部市ふるさとコンパニオンと一緒に江戸時代からの道を確認しながら巡っていきましょう。

コース

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 (夏コース)2025年3月9日、「西コース」2024年12月14日
(3日前までに要予約)※随時希望日は要相談
料 無料

問 宇部市ふるさとコンパニオンの会 ☎083613418353

宇部発祥の地「上宇部」で 「?」なところを探してみよう

今からおよそ650年前、この地にうつられた宇部村の領主となった福原家の御田屋(御館)もでき、宇部の中心地でした。

コース

集合場所 琴崎八幡宮バス停後ろの駐車場 開始時間 10時

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年11月5日、17日、30日
2025年1月7日、2月16日
7日前までに要予約※随時希望日は要相談
料 無料

問 宇部市観光スポーツ文化振興観光交流課 ☎083613418353

小串「宇部市」

ある日忽然と現れた 砂嘴と入海の痕跡を 探してブラ散歩



山口県文書館蔵

慶長国絵図にも描かれている、犬の尻尾のような砂嘴と陸地との間の入海は、開作などによってお米がとれる土地になりました。また市内の中心を流れる宇部本川(現・真縮川)も、砂の丘に阻まれ増水すると氾濫していましたが、川の流れを変えることで作物がとれるようになりました。古地図で確かめながら歩いてみましょう。

コース

集合場所 J R宇部新川駅前広場 開始時間 9時20分

鳴 黄幡 内唐戸 外唐戸 宇部本川(真縮川) 宗隣寺 庚申塚 小串(滑坂の地蔵尊) 下条地蔵尊 鶴ノ島開作樋門跡 鶴ノ島(約6.5km / 3時間20分)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年10月12日、2025年2月23日
(3日前までに要予約)※随時希望日は要相談
料 無料(ただし宗隣寺龍心庭園の名勝拝観料300円が必要)
問 宇部市ふるさとコンパニオンの会 ☎083613418353

藤山「宇部市」

廻船業で栄えた藤曲村、 かつての海岸線に沿って 「犬の尾っぱ」歩き



山口県文書館蔵

かつて藤曲村は長く伸びた砂嘴に抱かれた入海に面していました。砂嘴の先は犬の尾のような形だったからか、その辺りは「犬の尾」「犬尾」とも呼ばれていましたが、江戸時代の開作などにより、海岸線は大きく変わってしまいました。

コース

集合場所 藤山ふれあいセンター 開始時間 9時50分

外開作唐樋跡 犬の尾(砂嘴跡) 旧龍神社(三嶋神社) 鶴ノ島開作樋門跡 船入川(砂溜まり)跡 藤曲浦船着き場石垣 善福寺 西宮八幡宮(約4km / 2時間10分)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年11月23日、2025年1月26日
(3日前までに要予約)※随時希望日は要相談
料 無料

問 宇部市ふるさとコンパニオンの会 ☎083613418353

厚狭「山陽小野田市」

厚狭の歴史に触れる ガイドウォーク



山口県文書館蔵

山陽小野田市厚狭地区を通る旧山陽道と、その周辺を歩きます。昔話「三年寝太郎」の史跡や、厚狭毛利家ゆかりの地を巡るコースと、毛利藩寄組熊谷氏給領地内「寝太郎用水」、旧山陽道厚狭市町並み等を散策するコースがあります。

コース

集合場所 J R厚狭駅在来線口 開始時間 9時

【南コース】J R厚狭駅在来線口 貞源寺 厚狭毛利家居館址 妙徳寺 洞玄寺 旧山陽道経由 寝太郎荒神社 J R厚狭駅在来線口(約5km / 約3時間)

コース

【北コース】J R厚狭駅在来線口 円応寺 熊谷家居館跡 寝太郎用水路 新橋(志んばし) 大福寺 祐念寺 皇后岩 J R厚狭駅在来線口(約5km / 約3時間)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月21日、2025年3月5日
第1土曜(北コース)、第3土曜(南コース)
(年末年始、1月4日を除く)※その他の日も応相談
(1週間前までに要予約/1名から催行)
料 500円(ガイド料、保険料)
問 山陽小野田観光協会 ☎083618211313

長府「下関市」

城下町長府の変遷を ひもとくガイドウォーク



下関市立歴史博物館蔵

江戸時代には、長府毛利藩5万石の城下町として栄え、幕末には維新回天の舞台となった長府。下関観光ガイドの案内で、古地図とともに長府の変遷をひもときます。

コース

集合場所 下関市立美術館前バス停 開始時間 9時30分

串崎城跡 三軒屋 豊功神社 敬業館 埴具川 下関市立歴史博物館 功山寺 長府毛利邸 古江小路 三吉慎蔵旧邸宅跡 長府観光会館(約4km / 約3時間)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年10月6日、27日、12月1日、2025年1月12日、2月2日、3月2日
(5日前までに要予約/最大催行人数15名)
※詳細は問い合わせ

問 下関市観光政策課 ☎083123111350

赤間関「下関市」

北前船が寄港して繁栄し、 近代建築の街並みが 今も残る商業都市



山口県文書館蔵

江戸時代に、北前船の寄港地となり繁栄した赤間関。当時の古地図には多くの北前船が垣間見えます。明治維新後には近代建築が次々と誕生し、多くの歴史が動きました。中世から近代までの時の流れを感じるガイドウォークです。

コース

集合場所 赤間神宮鳥居前 開始時間 9時30分

赤間神宮 旧阿弥陀寺 春帆楼 日清講和記念館 本陣伊藤邸跡 李鴻章道 引接寺 龜山八幡宮 大坂屋跡 末廣稲荷神社 教法寺 入江和作宅跡 綿屋弥兵衛宅跡(約3km / 2時間30分)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年10月13日、11月24日、12月8日、2025年1月19日、2月16日、3月23日
(5日前までに要予約/最大催行人数15名※詳細は問い合わせ)

問 下関市観光政策課 ☎083123111350

川棚「下関市」

殿様が愛した湯の町 川棚



山口県文書館蔵

開湯より800年と伝わる川棚温泉。江戸時代には長府藩内唯一の湯治場として「御殿湯」が設けられ、歴代藩主に厚く庇護されました。今も温泉街には史跡や旧道が残ります。古地図に記された往時の地名を巡り歩きます。

コース

集合場所 川棚温泉交流センター 開始時間 10時

川棚温泉交流センター 上湯跡 三ツ辻 湯谷往還 土橋跡 湯町庚申塚 湯谷往還 下湯 御殿湯跡 湯明神 薬師院 青龍権現 妙青寺 川棚温泉交流センター(約1.5km / 約1時間30分)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日、2025年3月の第2、4土曜
(12月28日除く)※他の日程も応相談(1週間前までに要予約)
料 1,000円(温泉入浴チケット含む)
問 川棚温泉観光ボランティアガイドの会事務局 ☎083177413855

俵山「長門市」

温泉番付西の横綱 殿様の湯治場めぐり



山口県文書館蔵

藩政時代、萩と赤間関を結ぶ赤間関街道北道筋は遠回りして俵山温泉を経由するよう定められました。歴代藩主の入湯記録が残る「殿様に愛された湯治場」俵山温泉の町並みをめぐります。

コース

集合場所 熊野神社横湯町区駐車場 開始時間 10時

熊野神社 温泉街 温泉閣 薬師寺 涼風荘 白猿の湯 河内湯源泉 旅館街裏路地 正川橋 熊野神社(約1.2km / 約1時間30分)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日、2025年3月の毎週日曜
(3日前までに要予約)※その他の日も対応可要相談
料 1,200円(温泉入浴料含む)
問 (社)長門市観光コンベンション協会 ☎083712710074

仙崎「長門市」

長州・北浦捕鯨と北前船寄港地として 栄えた港町仙崎めぐり



山口県文書館蔵

長門市仙崎は、江戸時代には瀬戸崎と呼ばれ、港町として賑わいました。いわしやけり漁をはじめとした漁港であるとともに、北前船の西回り航路の寄港地として商業も盛んでした。古地図を片手に当時の面影を訪ね歩きます。

コース

集合場所 長門市観光案内所 YUKUTE 道の駅セザキッチン 開始時間 10時

長門市観光案内所 YUKUTE 八坂神社 円究寺 堀の跡 船研究所 洲崎神社 近代捕鯨発祥の地 極楽寺 金子みず記念館 長門市観光案内所 YUKUTE(約3.7km / 約2時間)

【お申し込み・お問い合わせ等】
期 2024年9月14日、2025年3月の毎週日曜
(3日前までに要予約)※その他の日も対応可要相談
料 500円
問 (社)長門市観光コンベンション協会 ☎083712710074

通「長門市」

くじらと共に生きた 優しさで人情の漁師町 通めぐり



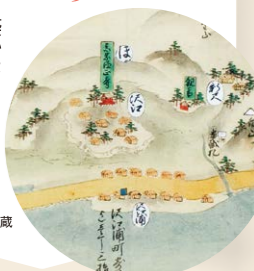
山口県文書館蔵

青海島の通地区は昔ながらの漁村特有の細い路地や家並みが日本の原風景を感じさせる漁村です。海に生き、捕鯨を日々の糧とした鯨文化が今も色濃く残る「古式捕鯨の里」を、古地図片手にかまじガイド会のご案内で巡ります。

【お申し込み・お問い合わせ等】 2024年9月14日〜2025年3月の第1・3土曜 (1週間前までに要予約/2名以上で催行) 料 1,000円(くじら資料館入館料込) 問 (社)長門市観光コンベンション協会 ☎0837-127-10074

三隅「長門市」

明治維新の礎を築いた 村田清風と周布政之助の 原点ウオーク



山口県文書館蔵

藩政改革の中心を担い、維新回天の礎を築いた「村田清風」や、藩の改革派で幕末の志士たちを支援した「周布政之助」を生み出した長門市三隅。郷土の先賢の原点となるゆかりの地をご案内します。

【お申し込み・お問い合わせ等】 2024年9月14日〜2025年3月の第3日曜 (3日前までに要予約) 料 500円(村田清風記念館入館料含む) 問 (社)長門市観光コンベンション協会 ☎0837-127-10074

長門湯本温泉

大内氏と毛利氏ゆかりの 湯のまち



萩博物館蔵

山口県を代表する湯のまちの一つ、長門湯本温泉。室町時代の西国の大名・大内氏とゆかりを持つ大寧寺と関係が深く、江戸時代には萩藩主の御茶屋がありました。藩主の湯治場として栄えた湯のまちを、古地図片手にめぐります。

【お申し込み・お問い合わせ等】 2024年9月25日、10月19日、11月20日、12月14日、2025年3月15日 (1週間前までに要予約/2名以上で催行) 料 1名1,000円 問 (社)長門市観光コンベンション協会 ☎0837-127-10074

萩城城下町「萩市」

世界遺産に登録された江戸時代の町並みを歩く 萩城城下町は、江戸時代につくられた古地図が今でも使えるほど、当時の町割などがよく保存されています。古地図を片手に、世界遺産に登録された町並みを地元ガイドと一緒に歩き、幕末の風雲児・高杉晋作や、維新の三傑・木戸孝允ゆかりの地などを巡ります。



NPO萩まちじゅう博物館作成

【お申し込み・お問い合わせ等】 2024年9月14日〜2024年3月の毎日(1週間前までに要予約) 料 2,000円(グループ/20名以内)あたり/観覧料別途 問 NPO萩観光ガイド協会 ☎0838-125-13527

萩城跡「萩市」

萩藩主毛利氏の居城 「萩城」の歴史を感じる城さんぽ 萩藩祖毛利輝元が日本海に突き出した指月山に築いた萩城。藩の政庁が置かれ、藩主の住まい「本丸」と12棟の矢倉と中堀をめぐらした「二の丸」跡をめぐり、お城づくりやお城暮らしのエピソードをご紹介します。萩焼小物のお土産付きです。



山口県文書館蔵

【お申し込み・お問い合わせ等】 萩博物館開館日に合わせて随時(休館日:1〜3月上旬の水曜、年末年始) ホームページ(pomachaku.com)で確認ください(前日昼までに要予約) 料 1名2,000円(2名以上1,500円/1名あたり)、小学生以下半額 問 NPO萩まちじゅう博物館 ☎0838-125-13177

堀内「萩市」

萩藩の重臣が居を構えた 三の丸の面影をたどる 萩城・三の丸にあたる堀内伝建地区は、萩藩の毛利一門や永代家老などの上級武士が住んでいた大きな武家屋敷跡。時代が移り変わり、「土塀と夏みかんの町並み」が生まれた物語に耳を傾けてみましょう。歩いた後は、さわやかな夏みかんスイーツでひと休み。



NPO萩まちじゅう博物館作成

【お申し込み・お問い合わせ等】 萩博物館開館日に合わせて随時 (休館日:1〜3月上旬の水曜、年末年始) ホームページ(pomachaku.com)で確認ください(前日昼までに要予約) 料 1名1,700円(2名以上1,200円/1名あたり)、小学生以下半額 問 NPO萩まちじゅう博物館 ☎0838-125-13177

浜崎「萩市」

海運、水産加工で 繁栄した萩藩の海の玄関口、 浜崎の町並みを歩く 萩城下の港町として栄えてきた浜崎。日本海に面することから、物資の流通や販売、水産業に携わる人々で賑わい、古くから萩の経済を支えてきました。古地図を片手に、地元ガイドさんと昔ながらの町並みを巡ります。また、普段見ることができない国指定史跡旧萩藩御船倉内部と住吉神社本殿にある幻の絵馬を特別公開します。



NPO萩まちじゅう博物館作成

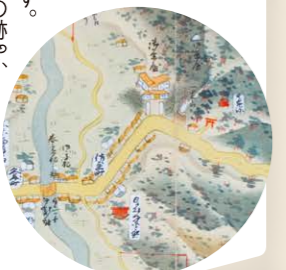
【お申し込み・お問い合わせ等】 2024年9月14日〜2025年3月の毎日 (水曜年末年始除く)(1週間前までに要予約) 料 1名1,000円 問 浜崎しゅあ会 ☎0838-122-0133

堀内の やさしい コース

【お申し込み・お問い合わせ等】 萩博物館開館日に合わせて随時(休館日:1〜3月上旬の水曜、年末年始) ホームページ(pomachaku.com)で確認ください(前日昼までに要予約/催行人数1名以上10名以内) 料 大人1,200円、子ども850円(ガイド料、保険料、お土産代) ※お2人以上のご参加を基本としています お1人でご参加の場合は、500円加算いたします 問 NPO萩まちじゅう博物館 ☎0838-125-13177

佐々並市「萩市」

赤瓦の町家が佇む 萩往還の宿場町を散策 幕末に志士たちが行き交い、動乱を目撃した佐々並の町並みを散策します。藩主や上級武士が休息した「御茶屋」の跡や、人馬や駕籠の調達を行った「目代所」の跡地を歩きながら、タイムスリップを楽しみましょう。



山口県文書館蔵

【お申し込み・お問い合わせ等】 2024年9月14日〜2025年3月の毎日(水曜年末年始除く)(1週間前までに要予約) 料 ガイド1名につき1,000円(20名を超える団体の場合は要相談) 問 萩往還おもてなし茶屋 ☎0838-156-0033

須佐「萩市」

萩藩永代家老 益田家の本領地 須佐をめぐる 萩藩を幕末まで支えた永代家老益田家の本領地であった須佐。暮盤の目状の町割に、益田館や郷校育英館跡などの史跡が残る武者町です。石州街道や日本海航路の要衝でもあった須佐の町を巡ります。



須佐歴史民俗資料館蔵

【お申し込み・お問い合わせ等】 2024年9月14日〜2025年3月の毎日 (1週間前までに要予約/2名以上で催行) 料 500円 問 須佐歴史民俗資料館「みこと館」 ☎08387-16-13916

益田「島根県益田市」

日本遺産認定の 中世城下町と幕長戦争の舞台 中世・石見国西部最大の国人領主・益田氏の城下町・益田は、この度、日本遺産に認定されました。町中の寺社をはじめ、数々の文化財は、中世日本の傑作といえます。また、益田は、幕末には幕長戦争の舞台となりました。中世の面影と近代日本の夜明けの町を巡ります。



山口県文書館蔵

【お申し込み・お問い合わせ等】 2024年9月14日〜2024年3月の第3土曜 (1、2月を除く)(1週間前までに要予約/1名から催行) 料 無料(ただし10名以上の団体は1団体につき1,000円) 問 (社)益田市観光協会 ☎0856-122-17120



▲「御国廻御行程記」寛保2年(1742) 山口県文書館蔵



【お問い合わせ】

一般社団法人 山口県観光連盟

〒753-8501 山口県山口市滝町1-1

☎ 083-924-0462

Webサイト

<https://yamaguchi-tourism.jp/kochizu-index>

おいでませ山口

